



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月30日

上場会社名 株式会社ミロク情報サービス 上場取引所 東
 コード番号 9928 URL http://www.mjs.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 是枝 周樹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部長 (氏名) 滝本 訓夫 TEL 03 (5361) 6369
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,619	3.8	1,156	10.3	1,180	11.3	674	12.3
25年3月期第2四半期	10,228	7.7	1,049	10.7	1,060	12.6	600	21.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 723百万円 (20.8%) 25年3月期第2四半期 598百万円 (26.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.99	20.78
25年3月期第2四半期	19.58	18.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	16,769	9,903	58.8	321.62
25年3月期	15,862	9,539	59.9	310.05

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,864百万円 25年3月期 9,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,760	4.0	2,380	4.6	2,370	3.7	1,320	11.1	43.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P.2. 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	34,806,286株	25年3月期	34,806,286株
26年3月期2Q	4,135,975株	25年3月期	4,135,835株
26年3月期2Q	30,670,373株	25年3月期2Q	30,671,273株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、政府や日本銀行による経済政策・金融政策などを背景に円安・株高が進むとともに、大企業を中心に企業収益が改善し、個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

ソフトウェア業界及び情報サービス業界におきましては、企業におけるIT関連投資を含む設備投資に回復の兆しが見られるなど、事業環境は改善傾向にあります。

このような経営環境の下、当社グループは第2次中期経営計画（平成24年3月期～平成26年3月期）の最終年度を迎え、経営ビジョンである「顧客基盤と安定収入の拡大に継続的に取り組むとともに、インターネット技術を利用した多様化するビジネスモデルをはじめ、さまざまな環境変化に柔軟に対応できる経営基盤の確立」の実現に向けた取り組みを行っております。

会計事務所向けには、主力システム『ACELINK NX-Pro（エースリンク エヌエックス プロ）』を提供し、「事務所経営の最適化」による生産性の向上と付加価値の高い顧問先サービスの創出を支援しております。

中小企業向けには、新ERPシステム『MJSLINK NX-I（エムジェイエスリンク エヌエックスワン）』を開発し、本年4月より販売を開始しております。『MJSLINK NX-I』は、「安心と安全」「マネジメント力向上」「業務効率向上」をコンセプトに、多くのお客様からの多様なニーズを取り込み、最新技術を駆使して改良・進化させたERPシステムであります。販売開始に合わせて、全国主要都市にて新製品発表会を開催するなど、積極的な市場拡大を図っております。

中堅企業向けのERPシステム『Galileopt NX-I（ガリレオプト エヌエックスワン）』をはじめ、各種システムにおいては、来年4月から実施される消費税率引き上げへの対応準備を進めるとともに、継続的な機能強化や外部システムとの連携強化を図ることにより、総合的なソリューション力の強化に努めております。

また、お客様の関心の高い消費税改正に関する実務セミナーの全国開催や、人材・組織戦略のための総合イベントへの主力製品の出展など、様々な販売促進活動を展開するとともに、お客様へのソリューション提案力を強化するための人材教育に注力し、新規顧客の開拓を推進してまいりました。

一方、インターネット技術を利用したクラウドサービスやマルチデバイス対応など、新たなサービス提供に向けた研究、製品開発を継続的に進めております。その一つとして、本年9月より、個人向けにマルチデバイス対応のお金管理アプリ『Money Tracker（マネトラ）』シリーズ、3種類を無料で提供開始するなど、新たな事業展開に向けた取り組みを行っております。

お客様に対して最適な経営システム及び高品質なサービスを提供し、顧客基盤の維持・拡大を図ることにより、安定的な利益創出、企業価値向上に努めております。

このような事業活動により、当第2四半期連結累計期間における業績は増収増益となりました。売上高は、106億19百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益11億56百万円（前年同期比10.3%増）、経常利益11億80百万円（前年同期比11.3%増）、当期純利益6億74百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の品目別の売上高は以下のとおりであります。

（システム導入契約売上高）

ハードウェア売上高は、前年同期比0.6%増加し13億89百万円、ソフトウェア売上高は、前年同期比4.0%増加の43億70百万円となりました。ユースウェア売上高は、前年同期比1.8%増加し12億11百万円となりました。

この結果、システム導入契約売上高の合計は、前年同期比2.9%増加し69億71百万円となりました。

※「システム導入契約売上高」は、システム導入契約時の売上高の合計として、ハードウェア、ソフトウェア、ユースウェア（システム導入支援サービス等）の売上高から構成されております。

（サービス収入）

会計事務所向けの総合保守サービスであるTVS（トータル・バリューサービス）収入は、前年同期比2.2%増加し8億86百万円となりました。ソフト使用料収入は、会計事務所の顧問先企業向けの低価格なソフト使用料収入が伸張し、前年同期比15.3%増加の3億54百万円となりました。企業向けのソフトウェア運用支援サービス収入は、前年同期比5.1%増加の14億6百万円となりました。ハードウェア・ネットワーク保守サービス収入は前年同期比2.0%減少し5億37百万円、サプライ・オフィス用品は前年同期比4.2%増加し2億99百万円となりました。

この結果、サービス収入の合計は、前年同期比4.0%増加し34億84百万円となりました。

※「サービス収入」は、ソフトウェア保守やハードウェア・ネットワーク保守サービス、ソフト使用料収入、サプライ・オフィス用品等の売上高から構成されています。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は89億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億31百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が7億84百万円、商品が74百万円、仕掛品が2億29百万円、前渡金が1億80百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が3億62百万円減少したことによるものであります。

固定資産は78億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円減少いたしました。これは、有形固定資産が59百万円、投資その他の資産が89百万円増加したこと及び無形固定資産が1億72百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、167億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億7百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は56億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億25百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が3億94百万円、一年以内返済予定の長期借入金が1億51百万円増加したこと及び未払金が1億15百万円、賞与引当金が1億6百万円減少したことによるものであります。

固定負債は12億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億17百万円増加いたしました。これは主に長期借入金2億19百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、68億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億43百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は99億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億64百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益6億74百万円及び剰余金の配当3億68百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は58.8%（前連結会計年度末は59.9%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より9億84百万円増加し40億41百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、11億84百万円の収入（前年同期は4億54百万円の収入）となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益11億77百万円、減価償却費2億99百万円、売上債権の減少3億62百万円、仕入債務の増加92百万円がそれぞれキャッシュ・フローの収入となり、法人税等の支払額1億10百万円、たな卸資産の増加1億79百万円、その他資産の増加2億12百万円、その他負債の減少1億54百万円、賞与引当金の減少1億6百万円がそれぞれキャッシュ・フローの支出となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、87百万円の支出（前年同期は3億80百万円の支出）となりました。

これは主として、定期預金の払戻による収入3億20百万円があったものの、定期預金の預入により1億20百万円、有形固定資産の取得のために1億19百万円、無形固定資産の取得のために1億48百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億12百万円の支出（前年同期は6億61百万円の支出）となりました。

これは主として、長期借入による収入6億円があったものの、長期借入金の返済による支出2億28百万円、社債の償還による支出90百万円、配当金の支払3億67百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月9日の「平成25年3月期 決算短信」で公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,285,096	4,069,842
受取手形及び売掛金	3,607,317	3,244,519
有価証券	100,000	100,000
商品	220,810	295,524
仕掛品	141,651	371,611
貯蔵品	45,037	42,434
その他	618,369	829,049
貸倒引当金	△15,132	△17,854
流動資産合計	8,003,149	8,935,126
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,728,341	2,728,341
その他(純額)	1,292,558	1,351,660
有形固定資産合計	4,020,899	4,080,002
無形固定資産		
ソフトウェア	746,428	1,534,486
ソフトウェア仮勘定	1,098,142	137,496
その他	17,252	16,914
無形固定資産合計	1,861,823	1,688,898
投資その他の資産		
その他	1,994,005	2,081,062
貸倒引当金	△17,554	△15,365
投資その他の資産合計	1,976,451	2,065,697
固定資産合計	7,859,175	7,834,597
資産合計	15,862,324	16,769,724
負債の部		
流動負債		
買掛金	724,550	816,565
短期借入金	600,000	600,000
1年内償還予定の社債	380,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	953,200	1,105,000
未払法人税等	131,363	525,907
賞与引当金	496,200	389,823
その他の引当金	19,793	22,719
その他	2,021,335	1,872,297
流動負債合計	5,326,442	5,652,313
固定負債		
社債	30,000	—
長期借入金	865,800	1,085,400
引当金	23,872	23,271
資産除去債務	17,318	17,517
その他	59,689	88,016
固定負債合計	996,681	1,214,205
負債合計	6,323,123	6,866,519

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,380	3,198,380
資本剰余金	3,013,389	3,013,389
利益剰余金	4,470,093	4,776,553
自己株式	△1,165,238	△1,165,283
株主資本合計	9,516,625	9,823,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,916	50,542
繰延ヘッジ損益	△12,299	△9,343
その他の包括利益累計額合計	△7,382	41,199
新株予約権	29,958	38,965
純資産合計	9,539,200	9,903,205
負債純資産合計	15,862,324	16,769,724

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	10,228,898	10,619,448
売上原価	3,680,110	3,858,367
売上総利益	6,548,788	6,761,080
返品調整引当金戻入額	24,002	19,793
返品調整引当金繰入額	28,333	22,719
差引売上総利益	6,544,457	6,758,155
販売費及び一般管理費	5,495,290	5,601,318
営業利益	1,049,167	1,156,837
営業外収益		
受取利息	2,161	2,253
受取配当金	6,725	9,014
保険配当金	25,784	25,310
その他	8,381	10,349
営業外収益合計	43,051	46,928
営業外費用		
支払利息	30,276	21,518
その他	1,467	1,478
営業外費用合計	31,744	22,997
経常利益	1,060,474	1,180,768
特別利益		
投資有価証券売却益	—	934
特別利益合計	—	934
特別損失		
固定資産売却損	721	—
固定資産除却損	2,306	2,947
減損損失	9,449	218
投資有価証券売却損	1,059	—
会員権売却損	—	1,413
会員権評価損	5,500	—
その他	4,000	—
特別損失合計	23,038	4,579
税金等調整前四半期純利益	1,037,436	1,177,122
法人税等	436,805	502,617
少数株主損益調整前四半期純利益	600,631	674,505
四半期純利益	600,631	674,505

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	600,631	674,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,564	45,625
繰延ヘッジ損益	313	2,956
その他の包括利益合計	△2,251	48,582
四半期包括利益	598,379	723,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	598,379	723,087
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,037,436	1,177,122
減価償却費	275,478	299,976
減損損失	9,449	218
のれん償却額	1,810	—
株式報酬費用	9,770	9,007
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,969	533
賞与引当金の増減額(△は減少)	△174,967	△106,376
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△24,434	—
その他の引当金の増減額(△は減少)	4,312	2,324
受取利息及び受取配当金	△8,886	△11,267
支払利息	30,276	21,518
投資有価証券売却損益(△は益)	1,059	△934
固定資産除売却損益(△は益)	3,028	2,947
会員権評価損	5,500	—
売上債権の増減額(△は増加)	△90,073	362,209
たな卸資産の増減額(△は増加)	△295,946	△179,755
仕入債務の増減額(△は減少)	153,150	92,015
その他	78,581	△375,141
小計	1,021,517	1,294,398
法人税等の支払額	△566,658	△110,132
営業活動によるキャッシュ・フロー	454,859	1,184,266
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△220,051	△120,056
定期預金の払戻による収入	120,044	320,051
有形固定資産の取得による支出	△142,899	△119,551
有形固定資産の売却による収入	66	—
無形固定資産の取得による支出	△99,282	△148,851
投資有価証券の取得による支出	—	△60,000
投資有価証券の売却による収入	1,375	5,108
保険積立金の積立による支出	△41,996	△7,245
保険積立金の解約による収入	—	37,473
利息及び配当金の受取額	8,794	11,516
その他	△6,720	△5,941
投資活動によるキャッシュ・フロー	△380,669	△87,496

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,300,000	1,300,000
短期借入金の返済による支出	△1,800,000	△1,300,000
長期借入れによる収入	500,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△136,600	△228,600
社債の償還による支出	△122,000	△90,000
自己株式の取得による支出	△143	△44
配当金の支払額	△366,353	△367,302
利息の支払額	△30,301	△21,756
その他	△6,519	△4,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△661,917	△112,028
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△587,726	984,741
現金及び現金同等物の期首残高	3,863,804	3,056,698
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,276,077	4,041,439

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。